



改革なくして 分配なし!! 無責任な政治 はもうやめに



特集 9月議会・後半戦 & 代表質問

人口が少ないのに行政区は多い京都市
将来に向けての合区・再編の検討を!

すがや浩平
京都市議会議員事務所

市政に関するご意見・ご要望をお待ちしております。

.....
.....
.....
.....

☐ 日本維新の会への入党を希望する。 ☐ 選挙(立候補)に興味がある。 ☐ ポスター掲示を許可する。

お名前	フリガナ	ご連絡先	() -
ご住所	〒		

※ ご記入いただいた個人情報は、ご連絡以外の目的では使用いたしません。

FAX	1  上記に記入し、 キリトリ線で切る	2  右記番号までFAXする	3  後日ご連絡させていただきます	Fax 075-493-6564
Email	1  QRコードを読み取るか メールアドレスを入力する	2  項目を記入し、送信する	3  後日ご返信させていただきます	Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp

※ 上記の枠内にご記入のうえ、写真に撮ったものをメールに添付し送信いただいても大丈夫です。



日本維新の会では、党の綱領にご賛同いただき入党くださる方と立候補者を募集しています。
入党には年額2千円の党費と審査が、立候補には公募申請がそれぞれ必要となります。
詳しくは「京都維新の会」ウェブサイトにてご確認ください。 <http://kyoto-ishin.jp/>



▲ポスター(A2サイズ)

毎月第2土曜日に議会報告会を行なっています。

私、京都市議会議員の菅谷浩平は、毎月定例の議会報告会を下記の通り開催しております。
是非ともお誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしております。
[日時] 毎月第2土曜日夕方5時～6時 [場所] 菅谷浩平 京都市議会議員事務所

ポスター掲示ご協力をお願い (ポスター/A2サイズ タテ594mm×ヨコ420mm)
ご自宅などの外壁・窓ガラス・フェンスなど、ポスターの掲示を許可していただける場所を探しています。

著作権法上、本紙掲載の写真、図、文章及びデザインの無断転載、借用、複製は禁じられております。

9月議会・後半戦&代表質問

01 11月5日 最終本会議

**昨年度市一般会計決算など計43議案が認定・可決
京都党と共同で敬老乗車証に対する修正案を提出**

9月22日に開会した京都市9月議会は、10月4日から19日まで決算特別委員会などが開かれていたが、岸田文雄首相が衆議院議員総選挙を10月19日公示、31日投開票の日程でおこなうと表明したのを受け、10月27日に予定していた最終本会議を11月5日に延期し、審議期間を9日間延長することを決めた。

11月5日に開かれた最終本会議では、令和2年度京都市一般会計決算や敬老乗車証・学童クラブの条例改正案など市長提出議案の計43議案が賛成多数で認定・可決された。日本維新の会市議団は、地域政党京都党市議団と共同で、市の敬老乗車証の条例改正案に対する独自の修正案を提出した。

両市議団による修正案は、高齢者の社会参加を支援するという敬老乗車証の目的を踏まえ、交付対象者の年齢を現行の70歳以上に維持する一方で、負担金を小学生の定期券の半額相当の約3万円に統一する。また、年間48回分を上限に市内バス路線の回数券を通常の半額で販売する敬老バス回数券についても、市の改正案の2倍の年間96回分に増やす内容だ。

修正案は市の改正案より市税負担が約5億円減る計算だが、自民党・共産党・公明党・民主・市民フォーラム（立憲民主・国民民主ほか）らの反対多数により否決された。日本維新の会市議団は、市の敬老乗車証の条例改正案と学童クラブの条例改正案には反対した。

02 10月1日 本会議・代表質問

**財政再建に向け不急の投資的経費は寄付の活用を
北庁舎建て替え費と職員のタバコ休憩は見直しを**

9月30日と10月1日の2日間、各会派の代表者による代表質問がおこなわれ、日本維新の会市議団を代表して質問に立った。質問した内容は以下の通り。

▽約270億円にものぼる京都市立芸術大学の移転工事を進めるなど、市は財政再建への認識が依然として不十分だ。安全対策など緊急性を要するものを除き、投資的経費についてはガバメントクラウドファンディングの活用により財源が確保できたものから順に着手するなど、大胆な発想の転換で財政再建をおこなってもらいたい。

▽約4年にわたる改修工事を終えたばかりの市役所本庁舎は、全体的に豪華な仕様だ。北庁舎に関しては、今後の市の厳しい財政状況



▲市議団を代表して質問に立つ

を鑑みて、最大限の工費圧縮に努めることを求めたい。また、勤務時間中の職員の喫煙のルールについても兼ねてより市に見直しを求めている。職員の喫煙時間に対して支払われる人件費はそれだけで年間に億単位にも及ぶ。北庁舎の建て替えに合わせ、喫煙所のあり方を検討すると昨年の議会では市は答弁したが、本気で行財政改革をする気はあるか。（左頁につづく）

**人口が少ないのに行政区は多い京都市
将来に向けての合区・再編の検討を！**

**市の歴史的財産は財政難でもきちんと保存すべき
駅ホーム柵の設置まで視覚障がい者をどう守る？**

▽市は市内8か所の収蔵庫で出土遺物の保管をしているが、刀剣や木簡などの一部が劣化や損傷をしている。市の収蔵庫には湿度や温度を調節する機能が完備されておらず、数年以内には保管場所も無くなるのが分かっている。市の歴史的財産である出土遺物を適切に保管するための整備に速やかに取り掛かってもらいたい。

▽市営地下鉄では視覚障がい者による駅ホームへの落下事故が今年に入って既に1件起きている。門川市長は市長選でホーム柵の全駅設置を公約に掲げて当選されたが、財政難を理由に凍結を表明している。ホーム柵が整備されるまでの間、どのような代替案で地下鉄利用者の安全確保に向けた取り組みをおこなうのか。



▲市収蔵庫内の出土遺物（上）
▲市営地下鉄のホーム柵（下）

▽人口減少による市税収入の減少や、福祉経費など増加が予想される支出に対応するため、最近では大阪都構想を掲げた大阪市のほか、静岡県浜松市や新潟市でも行政区の合区・再編が現在も議論・検討されている。京都市より人口が多い札幌市、神戸市、福岡市はいずれも行政区の数は京都市より少ない。京都市に相応しい将来的な行政区のあり方の検討を進めていくべきではないか。

京都市議会議員・北区
菅谷 浩平（35）
すがやこうへい



所属政党／日本維新の会
党の役職／京都府総支部幹事長
地域活動／消防団・少年補導・子ども見守り隊ほか

1986年に京都府京丹後市網野町で生まれる。京都府立網野高校、明治大学法学部を卒業後、大和証券株式会社で営業マンとして働く。2015年に28歳で京都市議選に北区から立候補し初当選。公約に掲げた議員報酬30%カットは自主的に実行中。

編集後記
Editor's note

10月31日投開票の第49回衆議院議員総選挙では、「分配」という言葉がキーワードとなった。「分配」といえば、現在60歳以上の世代が受ける社会保障給付などの受益から、税金などの負担を差し引いた純受益を計算すると、生涯で3990万円の受益超過になるそうだ。一方で、20歳未満の将来世代は8625万円の負担超過となり、その差は1億円を超えるとの試算もある。高齢者に手厚い社会保障給付などを京都市のように借金頼みにしていると、子や孫の世代に負担のツケが回り、世代間の不公平を招くことになる。市の市民サービスの見直しもこうした視点からの議論がもう少し必要だ。

菅谷浩平 京都市議会議員事務所

〒603-8232 京都市北区紫野東野町20-1
Tel 075-493-6564
Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp



www.sugayakohei.com

@sugayakohei facebook.com/sugayakohei @sugayakohei